

世界最高の演色性 Ra93 を実現した有機 EL パネルを量産出荷 赤や肌の色の再現性についても高いレベルで実現



照明用有機 EL（エレクトロ・ルミネッセンス）パネル専門の Lumiotech（ルミオテック）株式会社（社長・重永久夫、本社：山形県米沢市）は 8 月から、世界最高の演色性 Ra93 ※を達成した有機 EL 量産パネルを出荷する。これまで難しいとされてきた赤や肌の色の再現性についても高いレベルで達成したのが特徴で、自然光に近い照明を実現して、生鮮食品から各種衣料、人の肌合いまでその本来の色を引き出すことができる。試作段階からユーザーの評価も高いことから、Lumiotech は幅広い分野の需要を見込み、拡販をはかる方針。

今回販売を開始するのは、高演色性を実現した P06 シリーズ（昼白色）。大きさはこれまでの量産出荷パネル（P03～05 シリーズ）と同じく 5 種類。平均演色評価数 Ra93、同時に赤、肌の色の演色評価数も Ri 90 ※以上で、発光効率は 28 ルーメン/ワット（lm/W）。価格は据え置き 13,000～40,000 円（実勢価格、税抜き）。

Lumiotech は 2011 年 1 月、世界で初めて有機 EL 量産パネル（昼白色、電球色）の販売を開始、併せて、マーケティングを実施してきたが、客先からは高効率、高演色性を望む声が多く寄せられていた。それに応えるかたちで、Lumiotech は本年 4 月に、高効率シリーズ（40lm/W・電球色）を発売したが、今回また、世界最高の演色性を実現した量産パネル P06 シリーズの出荷に踏み切ることとなった。

演色性は、効率や寿命と同じく、照明（光源）の性質を示す重要な要素。一般的には、自然光を基準光（100）として、色の再現性が高いものほど数値が大きく、100 に近い値を示す。

Lumiotech の P06 シリーズは、Ra93 という高い演色評価数を達成したうえに、これまで困難とされた赤や肌色（日本人、西洋人）も含め、すべての色で満遍なく高いレベルの色再現性を実現しているのが特徴。

有機 EL パネルは、白熱球、蛍光灯などの従来型光源や LED にはない優れた特性を持ち、次世代の照明用光源として期待されている。具体的には、極薄、軽量で、発熱が少なく、とりわけ均一でムラのない面発光を実現する。また、紫外線・赤外線を含まないため、照らされたものの劣化が進むことはない。さらに、水銀などの有害物を含まず、省エネ化による CO₂ の削減効果が見込める。

また、演色性を高めることによって、試着室で確認した衣類の色合いが外光の下では違っていったといったケースを防ぐことができ、博物館や美術館の展示物や人物照射で、本来の美しさを際立たせることができる。

Lumiotech は、今回の高演色性パネルの販売開始を機に、上質な明かりの提供に注力するとともに、照明用有機 EL パネルの本格量産・販売体制の構築に向けた諸々の取り組みを一段と加速させていく。

【Lumiotech】三菱重工業、ローム、凸版印刷などが出資して 2008 年 5 月に発足した世界初の照明用有機 EL パネルの専門会社。これまでトレードオフの関係にあるとされてきた、高輝度化と長寿命化を両立させる素子構造の開発や、材料の利用効率を格段に高めた高速の大型リニア蒸発源式インライン成膜装置の実現などを受け、米沢市に量産ラインを構築、2011 年 1 月から世界に先駆けて照明用有機 EL パネルの量産出荷を行っている。

※ Ra、Ri = Ra は平均演色評価数。演色性を数値化したもので、8 つの試験色の平均。これとは別に、赤、黄、肌色など 7 つの試験色で、個々の試験色ごとに示される Ri（特殊演色評価数）がある。いずれも色の再現性が高いものほど数値が 100（自然光）に近い。

【問合せ先】

Lumiotech株式会社東京事務所

TEL : 03-5418-6035 / E-mail : lumiotech_info@lumiotech.com

以上